

1000号への歩み

広報おおだて

創刊

昭和26年8月
記念すべき第1号が8月20日に創刊。7月21日に発生した大水害の被害状況と復旧への取り組みを伝えていきます。

「広報おおだて」1000号によせて

「広報おおだて」は、市制施行から間もない昭和26年8月20日に創刊され、今月号で1000号を迎えることができました。

現代は「情報化社会」といわれ、様々な情報伝達手段がありますが、市と皆さんをつなぐ一番身近な情報源として「広報おおだて」が皆さんに愛されて1000号を迎えたことは、大変喜ばしいことです。

これからも「広報おおだて」が皆さんの役に立ち、そして親しみやすい紙面となるよう努力してまいりますので、ご愛読のほどよろしくお願いたします。

大館市長 小畑 久



400号

昭和60年11月



各地区で行われた「市民と語る会」のご意見やご要望を掲載しています。道路、除雪、長木川河川敷公園の整備等、活発な対話の集いであつたようです。

300号

昭和56年6月



300号を機会に、市民の皆さんに行った広報についてのアンケートの調査結果をお知らせしています。「よく読む」「だいたい読む」が93%でした。

200号

昭和49年3月



二井田・真中・杉沢小学校が統合して4月1日に誕生する南小学校、大館周辺広域市町村圏組合の広域消防庁舎の竣工について掲載しています。

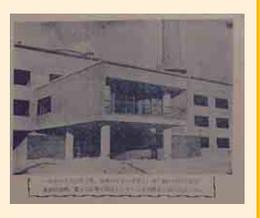
100号

昭和40年4月



新年度予算の5つの重点目標についてお知らせしています。一般会計の予算総額は8億5千万円でした。平成02年度は3億2千万円です。

広報で振り返る大館



長木、上川沿、下川沿、二井田、真中との合併を前に、昭和29年12月に新庁舎が完成し、翌年1月17日から業務を開始しました。

29号(昭和30年2月)



東大館駅前通りから出火し、市制後最大の大火(焼失棟数1342棟)に見舞われました。

39号(昭和31年9月)



祖先の供養と大館市が大きく発展することを祈願し、最初の鳳凰山大文字焼きが行われました。

134号(昭和43年9月)



第1回大館市産業祭が行われ、多くの市民で賑わいました。

289号(昭和55年12月)